

(平成 28 年 6 月試験研究業務月報)

試験研究課題：肉用鶏への粳米給与による鶏肉の食中毒細菌汚染リスク低減技術の開発

研 究

## 肉用鶏での粳米給与による飼料利用性向上効果を確認

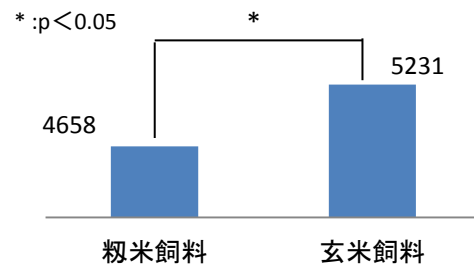
粳米は玄米やトウモロコシに比べてエネルギーが低いにも関わらず、粳米配合飼料を給与すると肉用鶏が良好に発育することが観察されています。

今回、増体に必要なエネルギー量を玄米飼料と粳米飼料で比較したところ、粳米飼料では増体 1 g 当たりの利用熱量が、玄米飼料より 11% 少ないことが明らかとなりました。

粳米給与でカンピロバクターの感染抑制効果が確認されたことに加えて新たな効果が期待できることから、今後、この機能に着眼し、飼料利用性向上に向けた粳米給与方法を検討していきます。



増体 1 g 当たりの利用熱量(カロリー/g)



ボンブカロリーメーターで熱量を測定